


食べものに、もったいないを、もういちど。 ～食品ロスを減らすひと工夫、30・10運動編～


先代から会社を継いだけとしさん、がむしゃらに働いていたら、いつの間にか次の後任者を育てる時期になっていました。

でも、まだバリバリ働けます。今日は上半期の決算を見ながらいろいろ想いを巡らせています。


ある市民とえこねことの会話



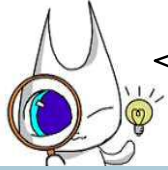
我が社の今期の業績は絶好調。これもみんな社員のおかげ！今度、宴会でもしようかな。もちろん会費は会社持ちだ！
料理たくさん出すぞ～がんばってくれた社員にはたくさん食べてもらわなくては！




好業績おめでとうございます。
宴会の席では、ぜひ、「30・10（さんまるいちまる）運動」の実践もよろしく
お願いします！




さんまるいちまる？どこかで聞いたことあるな。




宴会の最初の30分と最後の10分は、自分の席に戻り、目の前の料理を楽しむ
運動です。お酌に夢中になって、料理が残ってしまうと、もったいないですよ。




最近、新聞に載っている「食品ロス」だね。確かに、料理が残るともったいないね。
よし、社員に徹底しよう。これって持続可能な社会ってことかな？
我が社も次世代へ引き継ぎたいなあ。



是非、お願いします。
市では、持続可能な社会を目指して、循環型社会の実現を図っています。
食品ロスの削減など、ごみの減量は、社会全体の余計な経費を減らして、持
続可能な社会を実現するために必要です。



ふ～む。環境問題も会社の経営も長い目線が大事ってことだね。
30・10運動くらいなら我が社も協力できるぞ！さっそくやってみよう！



環境への配慮や地域貢献というのは、会社にとっても、必要不可欠なものに
なっています。よろしくお願いします。

食べものに、もったいないを、もういちど。 ～食品ロスを減らすひと工夫、30・10運動編～

続き

そういえば長野県ってさ、ごみの少なさ日本一になったんでしょ？2年連続で。



はい、そうなんです！
長野県は、2年連続で1人1日当たりのごみ排出量が少ない都道府県第1位になりました。
長野県民1人1日当たりのごみ排出量は、836グラム（平成27年度）です。
ちなみに長野市民1人1日当たりのごみ排出量は、943グラムです。長野県民として、貢献できるようにこれからもがんばっていきましょう。

我が社も貢献できるようにがんばるよ。朝礼で話してみようかな。



ありがとうございます！
これからも、ごみの減量と資源化にご理解とご協力をよろしくお願いします。

日本では、年間621万トンの食品ロスが捨てられています。
世界では、きれいな水を手に入れない人が6億6,300万人、汚れた水や不衛生な環境が原因で命を落とす子どもが1日800人、栄養不良がもとで奪われる幼い命が8,000人以上います。（公財）日本ユニセフ協会
世界には、満身に食べられない子どもたちがいるのに、これだけの食品ロスが出ているのは、考えさせられますね。

